

第28回 臨床研修指導医講習会1日目 ふりかえり (R6.12.19)

○新しく学んだこと、出来たこと

- ・男女間の働き方の現状について学んだ
- ・現在の研修医の立場、地域研修の意義について理解できた
- ・指導的な立場として考えることができた
- ・地域医療研修の意義、研修医意欲向上について学ぶことができた
- ・研修医への指導方法
- ・研修当時を振り返ることができた
- ・研修医の指導において重要な topics を学ぶことができた
- ・地域医療研修、臨床研修医指導などカリキュラムがよく練られていて素晴らしかった
- ・研修時間が短くなると自己研鑽の時間も短くなるというのに驚いた
- ・地域医療の目標について知ることができ、今後具体的に研修医に伝えることができるようになった
- ・それぞれのテーマの様々な背景を知ることができたことで受け入れがスムーズだった
- ・研修医の研修と研鑽についてのスライドが興味深かった
- ・他の診療科からの視点を知ることができた
- ・働き方改革の現状について勉強になった
- ・指導の手順等考えさせられた
- ・色々な人の考えが聞けて良かった
- ・Zoom 会議初だった
- ・病院間での手技のセミナー会がこのコンソーシアム主催で行われているということを初めて知った
- ・研修医との関わりは自分の考える以上に多様であることがわかった
- ・いろいろな立場、考えがあること、自分たちの頃とは研修医の扱いが様変わりしていること
- ・環境のためにやる気が削がれている研修医もいるため、責任の一旦を担ってもらうなど、やる気を出させる工夫をすることも病院の使命と感じた
- ・研修医へのアドバイスの仕方、地域医療の捉え方
- ・勤務時間内に、いかに研修医指導を充実したものにするか考え直すことができた
- ・フィードバックの大切さ、キャリアパスは多様であってもよいということを理解できた
- ・医学教育について体系的に学ぶ機会がなかったため、勉強になった
- ・地域卒卒業生ですが、また最近制度がかわったことを知った
- ・研修医の研修時間が減ったことによる影響など、色々と新しい知見も学べた
- ・ディスカッションでも様々な科・年次・病院の先生方の意見お聞くことができ参考になった
- ・Zoom での討議、グーグルスライドへの書込み
- ・研修医の労働時間のことや地域医療のこと、女性医師の働き方等多くのことを学んだ
- ・他の診療科の先生の経験や考えを聞けてよかった

○今日うまく出来なかったこと

- ・積極的な発言ができなかった
- ・オンライン上での積極的なディスカッション

- ・限られた時間でのディスカッションが難しかった
- ・誰が発言すればいいかわからなかった
- ・電子機器の使い方
- ・地域医療の目標について具体的に考えたことがなかった
- ・自発的な意見がないのでグループワークは苦手
- ・グループワークの司会
- ・話の要約
- ・地域医療への理解が乏しかったのをグループワークで痛感した
- ・書記をしていると議論の参加が難しかった
- ・発言を遠慮するときがあった
- ・短時間で意見をまとめるのが難しかった
- ・自分の経験していないことへの想像が難しい
- ・自身の考えの要約・言語化
- ・オンラインでの操作に慣れなくて難しかった
- ・テーマによって、ディスカッションが盛り上がらないことがあった
- ・初対面の先生方とお話するのに緊張して上手く考えをまとめられなかった
- ・自分の考えを簡潔にわかりやすくまとめることが難しい議題もあった
- ・Zoomだと譲り合うこともあってグループワークでなかなか順番に発言するのが難しかった
- ・グーグルスライドの書記が難しかった

○今日の感想

- ・有意義な話し合いができた
- ・楽しかった
- ・明日が楽しみ
- ・様々な先生方の意見を聞くことができて勉強なった
- ・多彩な意見を聞くことができてよかった
- ・研修医指導の心構えについて少し理解が深まった
- ・疲れた
- ・夕方定時に終わるように調整されているのがよかった
- ・勉強になった
- ・いろいろな診療科・施設の先生方のお話聞けて楽しかった、明日にも期待している
- ・診療科や年齢が違う先生の考えを知れてよかった
- ・興味深かった
- ・有意義な活発な議論ができて、研修医教育についての考えが整理できた
- ・ズームでの議論は初めてなのでいい経験になった
- ・他科の先生方の視点をうかがえたことが新鮮だった
- ・目が疲れた
- ・地域医療の講義、基幹病院への求められていることが伝わって良かった
- ・大変勉強になった
- ・理想と現実のギャップを縮めるのはまだまだ難しいと感じた
- ・研修医のやる気も環境によって変わってくることがあるので、それへの対策が必要と感じた
- ・本日のテーマの中では、多様性や研修医の責任感というものが多く聞かれたが、時代や世代というものもあると思うし、いずれも考えなければならないことだが、出来ることならば普遍的に通用する（指導ガイドラインに限らず指導すべき）要点なども見つけられると良かった

- ・研修医のローテ必須科ではないため研修医と接する機会は少ないが、これまであまり考えていなかった、いかに充実した研修期間にするのかということを見つめ直すことができ、有意義な時間だった
- ・疲れましたが勉強になった
- ・専門科、経験年数が異なるメンバーでディスカッションできてよかった
- ・自分が考えていたこととは、また違った視点からの意見を聞くことができ、勉強になった
- ・気持ちは追いついていないが最近指導医の年次となり、教育に関わる講演を聞くことも多くなってきて、研修医とのかかわり方について考えるいい機会になった
- ・自分自身の仕事や家庭があり、研修医の先生を教育する余裕がなかったが、研修医の先生の短い研修期間の中の貴重な時間を担当していることに気づかされ、これまでの自分の指導の仕方を反省したので、短い時間の中で効率的に学習でき、充実した研修にできるよう、この研修をきっかけとして工夫できたらいいなと思った
- ・講義およびグループワークで各科の先生方の経験と考えを聞け、研修指導についてより深く考えることができたので、明日の対面の講習も緊張するが楽しみにしている
- ・慣れない通信環境や操作もあり、大変疲れたが、学ぶところは大きいにあった
- ・様々な先生の研修医に対する取り組みを知ることができてよかった
- ・司会や書記などが事前に決められているほうがやりやすかった
- ・グループワークの内容は事前学習を参考にと書かれるよりはこういった内容を話し合ってくださいと書いてもらったほうが議論しやすかった
- ・初めてオンラインのディスカッションに参加して新鮮だった